

六甲高山植物園 雨に濡れると透ける花 「サンカヨウ」が開花しました！

六甲山観光株式会社(本社:神戸市灘区 社長:妹尾昭孝)が六甲山上で運営を行っている六甲高山植物園では、「サンカヨウ」が見頃を迎えました。

サンカヨウの花は白色ですが、朝露や雨に濡れると水分を吸った花が透明になることが知られています。ガラス細工のようなその見た目は、神秘的で見る人の心を惹きつけます。見た目の美しさから SNS を中心に話題になっている人気の花です。

◆サンカヨウ(メギ科) *Diphylleia grayi*



水を含んだ様子



平常時

落葉樹林や針葉樹林の林床に生える多年草です。芽を出してから花が咲くまでの期間は短く、花は5日～7日程度で散ってしまいます。花後にできる実は粉をふいたような藍色で、食べることができます。

中国語で「荷葉(カヨウ)」は蓮の葉を意味しており、特徴的な葉が蓮の葉に似ていることから「山荷葉」と和名がつけられました。水分を含むと花の色が透明になることが知られていますが、色に変化する過程には時間を要し花期も短いため、その姿は非常に希少です。

当園に咲くサンカヨウは現在見頃で、4月下旬頃までお楽しみいただける見込みです。

■イベント情報 「六甲高山植物園×暦生活・花びより」

七十二候の暦と花の色の展示や、花あつめスタンプラリーを開催。アルプスやヒマラヤ、日本の高山植物の花々とともに、四季をめぐる、いとおむ時間を。

【開催日】開園中～7月12日(日) 【時 間】10:00～17:00(16:30チケット販売終了)

【参加費】無料(別途入園料要)

◆リリースに関するお問い合わせ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247 / FAX:078-891-0137 / 〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】開園中～11月29日(日) ※休園日あり。HPを要確認。

【開園時間】10:00～17:00(16:30 チケット販売終了)

【入園料】大人(中学生以上)900円 / 小人(4歳～小学生)450円

【駐車料金】1,000円、繁忙日(GW):2,000円

※荒天により営業・イベントの内容を変更・中止する場合があります。

◆近隣施設「ROKKO 森の音ミュージアム」で開催のイベント

■フェア「ハーモニー・オブ・ガーデン」概要

六甲高山植物園より徒歩5分に位置するROKKO森の音ミュージアムにて、フラワーシーズンを迎える「ガーデン」と本施設の見どころの「音楽」「アート」の調和をテーマにしたフェアを開催します。期間中は、施設内「SIKIガーデン～音の散策路～」(以下、SIKIガーデン)の自然とともに音楽、楽器、鳥のさえずりなどの自然の音が体感できます。また、季節ごとに変化するガーデンの風景とともに野外アートが鑑賞できます。デジタルを介して物を見たり、聞いたりする機会が多くなった昨今に、五感を使って本物の自然や生演奏の音楽、アートを鑑賞することで「発見」や「気づき」が持ち帰れるフェアです。

【日 程】2026年3月14日(土)～8月21日(金)

【会 場】ROKKO 森の音ミュージアム

【営業時間】10:00～17:00(16:30チケット販売終了)

【休業日】当フェア期間中は、毎週木曜日※2026年7月17日(金)～12月2日(水)は無休

【料 金】※大人＝中学生以上、小人＝4歳～小学生、3歳以下無料

種類	ROKKO 森の音ミュージアム		2施設共通券 (六甲高山植物園+ROKKO 森の音ミュージアム)	
	大人	小人	大人	小人
入場料	1,700円	850円	2,100円(500円お得)	1,050円(250円お得)

期間中、見頃の花



スイセン
3月中旬～4月下旬



オオヒナユリ
5月上旬～5月中旬



オオデマリ
5月中旬～6月中旬



タケシマユリ
6月上旬～7月上旬



アジサイ類
6月下旬～8月中旬



ユリ類
6月下旬～8月中旬

演奏家のいないコンサート～ハーモニー・オブ・ガーデン～

「ワルツ」「コンチェルト」「シンフォニー」にまつわる楽曲や植物にちなんだ楽曲をアンティーク・オルゴールなどの自動演奏楽器で演奏します。

※混雑状況やコンディションにより、急遽内容を変更する場合があります。

【日 程】2026年3月14日(土)～8月21日(金)

【時 間】10:00～／11:00～／12:00～／13:00～／14:00～／
15:00～／16:00～(各回約30分間)

【曲目例】・バレエ音楽『くるみ割り人形』から「花のワルツ」(チャイコフスキー作曲)
・ピアノ協奏曲 第21番 第2楽章(モーツァルト作曲)
・交響曲第9番『新世界より』から「第2楽章」(ドヴォルザーク作曲)他



コンサートの様子(イメージ)

野外アートゾーン

現代アートの芸術祭「神戸六甲ミーツ・アート」の野外アート作品等を鑑賞できます。

【作 品】植田麻由《Daikon》、草間彌生《南瓜》(特別寄託作品)、さとうりさ《こはち》、さわひらき《shadow step》、高橋瑠璃《2人の秘密の間を過ごす》、奈良美智《Peace Head》、西田秀己《fragile distance A-A', B-B', C-C' (point A point B)》



奈良美智《Peace Head》
Artwork © Yoshitomo Nara



草間彌生《南瓜》
(2014年、特別寄託作品)
©YAYOI KUSAMA
画像転載不可